

No.5

春の木の花

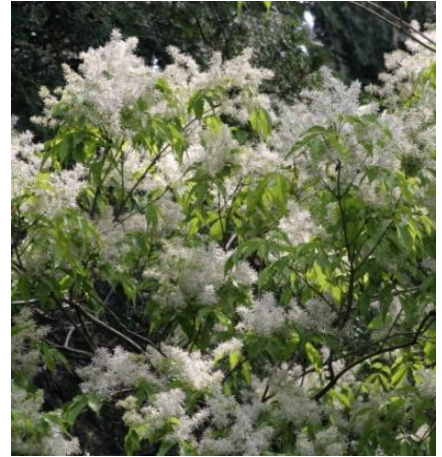
♪夏も近づく八十八夜 野にも山にも若葉が茂る、と歌われるこの時期は木に花が咲き、昆虫や野鳥の活動が活発になります。生命の躍動が感じられる春の木の花を紹介します。



1 : カマツカ



2 : ウワミズザクラ



3 : マルバアオダモ

- ① **カマツカ (バラ科)** 高さ5～7mの落葉中木。大正池の周りなど日当たりの良い道路沿いなどで5月上旬より咲き始めますが年により花が極端に少ない時もある。秋に赤い実がなり熟すと食べられます。
- ② **ウワミズザクラ (バラ科)** 高さ15～20mにもなる落葉高木。物見山へ登る道などで4月下旬より白いブラシ状に小花が密生して咲く。実は熟すと美味しいがそれまでに落ちてしまうことが多い。
- ③ **マルバアオダモ (モクセイ科)** 高さ10～15mの落葉高木、4月下旬頃より白い糸状の花を咲かせます。雌雄別株でお花の方がよく目立つ。秋に翼のある実が出来るが付きの悪い年もある。



4 : ツクバネウツギ



5 : ジャケツイバラ



6 : ハナイカダ

- ④ **ツクバネウツギ (スイカズラ科)** 高さ1～2mの落葉低木、よく分枝して茂る。5月上旬頃四ツ沢へ向かう市道などでたくさん見かける。花の模様や色は木により様々に変化する。
- ⑤ **ジャケツイバラ (マメ科)** つる性の落葉低木。4月下旬より物見山へ行く道などでスギの木に巻き付いた鮮やかな黄色い花が見えます。鋭い刺があるため林業家の嫌われ者です。
- ⑥ **ハナイカダ (ミズキ科)** 高さ1～3mの落葉低木。5月上旬頃より林道などで葉の上に黄緑色の小さい花をつけます。このユニークな花の形は一度覚えると忘れません。雌雄別株。